

JOYO BANK NEWS LETTER

2022年6月8日

「第2回 Joyo High school テックコンテスト」の実施について

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）は、高校生の斬新なアイデアの発掘および地域における将来のIT人材の育成を目的として、「第2回 Joyo High school テックコンテスト」を実施しますので、下記のとおりお知らせいたします。

本コンテストでは、茨城県内の高校に通学する高校生を対象に、身近な課題や地域の課題等をIT活用により解決する、もしくは金融に関連することをテーマとして、アプリ・ソフトウェア・IoT作品を募集し、専門家による審査を経て表彰します。

第2回となる今回は、募集部門をアイデアや作品制作のプロセス等を重視した「アイデア部門」と、技術力や完成度等に重点を置いた「エキスパート部門」の2部門に拡充するとともに賞品総額を増額いたします。

当行およびめぶきフィナンシャルグループは、「地域とともにあゆむ価値創造グループ」を長期ビジョンとして掲げ、持続可能な地域社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする地域の全てのステークホルダーの皆さまの課題に寄り添い、ともにあゆみ解決することで、新たな価値を創り続けてまいります。

記

第2回 Joyo High school テックコンテスト（募集要項等）

名 称	第2回 Joyo High school テックコンテスト
応募対象者	(1) 茨城県内の高校に通学する高校生（中等教育学校後期課程在籍者を含む） (2) 茨城工業高等専門学校 の1～3年生 個人およびチームのいずれでも可（1チーム4名以内）
募集期間	2022年6月8日（水）～2022年11月13日（日）
募集作品	(1) アプリ・ソフトウェア ・スマートフォンやタブレット等の端末で動作するもの ・Android、iOS、Windows等のOS上やブラウザ上で動作するもの (2) IoT関連 ・IoT技術を活用した作品全般
応募テーマ	身近な課題や地域の課題等をIT活用により解決するもの、もしくは金融に関連するもの
募集部門	(1) アイデア部門 ・作品の企画力・独創性およびプレゼン能力等を主に評価（未完成作品も評価します） (2) エキスパート部門 ・(1)に加え作品の技術力、実現可能性および有用性等を評価します。 ※1つの作品で両部門に応募可能です
審査方法	第1次審査：書類審査（2022年11月下旬） 第2次審査：オンラインでのプレゼンテーション（2023年1月19日（木）） ※2次審査の結果発表は2023年2月上旬を予定しております。

応募方法	チラシに記載の URL または QR コード*より「応募申込書」をダウンロードし、必要事項を入力の上、電子メールよりご応募ください。 *QR コードは (株) デンソーウェーブの登録商標です
表彰等	・賞金(賞品)総額 50 万円 (最優秀賞：アイデア部門 5 万円、エキスパート 15 万円、その他各賞) ※賞金(賞品)としてギフトカードを進呈します。 ※両部門に応募された場合でも同一作品で重複して受賞することはありません。 ※審査の結果「該当なし」とさせていただく場合があります。 また、選考により上記以外の賞を設ける場合があります
主催等	主催：常陽銀行 後援：茨城県教育委員会

※コンテストの詳細は、添付のチラシをご覧ください。

以 上

第
2
回

JOYO HIGH SCHOOL テックコンテスト

アプリ・ソフトウェア・IoT技術…

高校生が考える「あったらいいな」を大募集!

募集期間

2022 6.8 水 ≡ 11.13 日
令和4年

アプリ・ソフトウェア部門

- ✓ スマートフォンやタブレット等の端末で動作するもの
- ✓ Android、iOS、Windows等のOS上やブラウザ上で動作するもの

IoT関連部門

- ✓ IoT技術を活用した作品全般

賞金(賞品)総額 **50万円** (最優秀賞 ①アイデア部門5万円 ②エキスパート部門15万円 その他各賞)

※賞金としてギフトカードを進呈します。 ※審査の結果「該当なし」とさせていただきます場合があります。また、選考により上記以外の賞を設ける場合があります。

応募
方法



電子メールにて受け付けます。
Email : joyo-techcon@joyobank.co.jp



応募関連書類ダウンロード

URL : <https://www.joyobank.co.jp/kabunushi/community/techcontests.html>



主催 (株)常陽銀行 後援 茨城県教育委員会 運営事務局 Joyo High school テックコンテスト事務局 (株)常陽産業研究所 / 〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1丁目5番18号(常陽郷土会館4階) / TEL : 029-233-6734 / FAX : 029-233-6724 / Email : joyo-techcon@joyobank.co.jp

第2回 Joyo High school テックコンテスト 作品募集について

アプリ・ソフトウェア・IoT 関連作品を通じて、高校生斬新なアイデアの発掘および地域における将来のIT人材発掘・育成を目的として実施するコンテストの作品を募集致します。

応募対象者	(1) 茨城県内の高校に通学する高校生(中等教育学校後期課程在籍者を含む) (2) 茨城工業高等専門学校の1～3年生 個人およびチームのいずれでも可(1チーム4名以内)	
募集期間	2022年6月8日(水)から2022年11月13日(日)まで【期日必着】	
募集作品	(1) アプリ・ソフトウェア	①スマートフォンやタブレット等の端末で動作するもの ②Android、iOS、Windows等のOS上やブラウザ上で動作するもの
	(2) IoT 関連	①IoT技術を活用した作品全般
テーマ	身近な課題や地域の課題等をIT活用により解決するもの、もしくは金融に関連するもの	
募集部門	(1) アイディア部門 ・作品の企画力・独創性および文書プレゼン能力等を主に評価(未完成の作品も評価するが、実際にプログラミングする際の設計の構想や諸問題まで含めて述べられているもの等は加点評価する)	
※1作品で両部門に応募可能です	(2) エキスパート部門 ・上記に加え、作品の技術力・実現可能性や有用性等を評価 (作品の完成度や解析力、応用力等の技術力が高いと認められるものは加点評価する)	
応募方法	以下のURLより応募申込書をダウンロードし、必要事項を入力の上申込書類送付先に電子メールにて提出して下さい URL: https://www.joyobank.co.jp/kabunushi/community/techcontests.html	
申込書類送付先	E-mail: joyo-techcon@joyobank.co.jp	
各賞・賞金	総額50万円(最優秀賞①アイディア部門5万円、②エキスパート部門15万円その他各賞) ※賞金(賞品)としてギフトカードを進呈します。 ※ 両部門に応募された場合でも同一作品で重複して受賞することはありません。 ※審査の結果「該当なし」とさせていただきます場合があります。また、選考により上記以外の賞を設定する場合や金額を変更する場合があります。	
審査	(1) 審査方法	1次審査 書類審査 2次審査 1次審査通過者によるオンラインでのプレゼンテーション審査
	(2) 審査基準	①企画力・独創性 ②技術力・実現可能性 ③有用性 ④プレゼン力(文書含む) ⑤その他(地域への貢献度やその他特筆すべき点等)
	(3) スケジュール (予定)	2022年11月下旬 1次審査 2022年12月上旬頃 1次審査結果発表 2023年1月19日(木) 2次審査 2023年2月上旬頃 2次審査結果発表
応募先 お問合せ先	Joyo High school テックコンテスト事務局 (株)常陽産業研究所 〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1丁目5番18号(常陽郷土会館4階) TEL: 029-233-6734 / FAX: 029-233-6724 / E-Mail: joyo-techcon@joyobank.co.jp	

応募上のご注意事項

●応募者は本募集要項の内容について理解し、同意のうえ応募されたものとみなします。●学校等の承諾は不要ですが、指導教員もしくは保護者等の氏名と連絡先を応募申込書に記入して下さい。●応募作品の著作権については、制作者に帰属します。●第三者からの権利侵害・損害賠償等の主張がなされた場合、主催者は一切責任を負いません。●応募者の氏名、内容、応募関係書類については、審査にかかる事項を除き原則非公開とします。ただし、情報開示の承諾をいただいた場合は情報を開示させていただくことがあります。●受賞者については、氏名・所属校・応募内容を公表させていただきます。●当コンテストの応募や審査会への参加費用は無料ですが、作品の制作費や応募にかかる通信費等は応募者の負担とします。●審査内容、審査結果に対するお問い合わせには応じられません。●応募内容に虚偽や知的財産権の侵害等が判明した場合、受付・受賞を取り消す場合があります。●1次審査は「書類のみ」の審査となります。応募申込書【必須】・参考資料【任意】いずれも、記載内容の分かりやすさや内容の充実度合(文書プレゼン力)が評価上のポイントになります。